Press Release

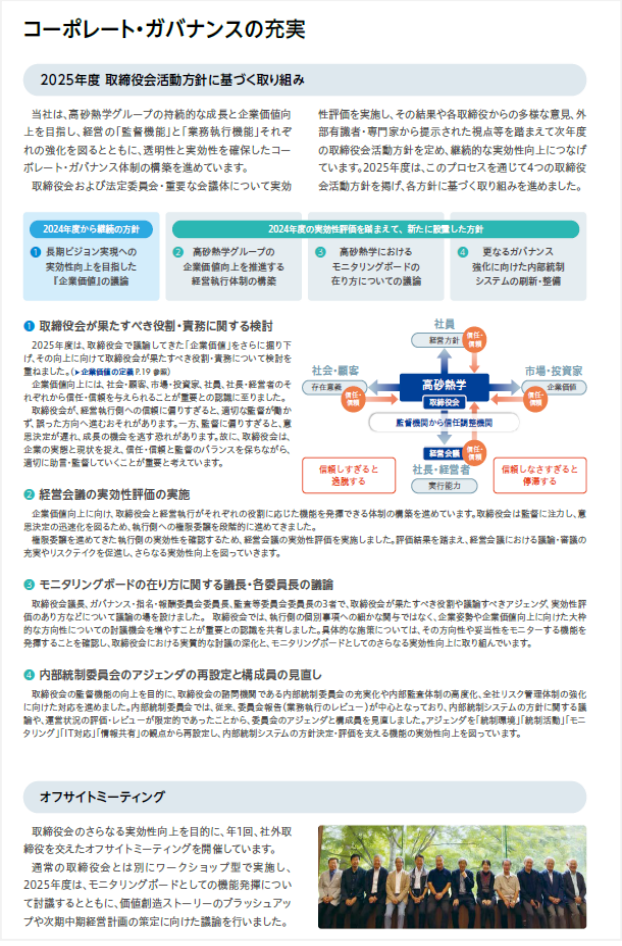
2026 年 10 月 20 日

高砂熱学工業株式会社
東京都新宿区新宿 6-27-30

統合報告書「環境クリエイターレポート 2026」を発行

高砂熱学工業株式会社（社長：小島和人/以下、当社）は、統合報告書「環境クリエイターレポート 2026」を発行し、当社ウェブサイトにて公開しましたので、お知らせいたします。

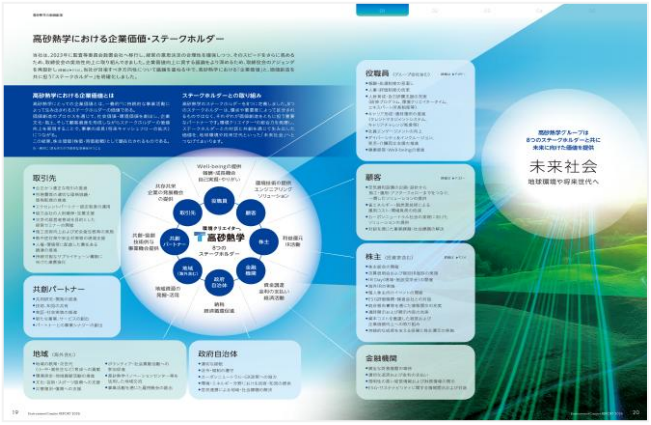
当社グループは、パーパス「環境革新で、地球の未来をきりひらく。」のもと、未来社会の課題解決に向けて挑戦し、パートナーと共に未来を創造する「環境クリエイター®」として、事業活動を営んでいます。2026 年版は、当社が大切にする価値観や、事業領域の拡がり、ステークホルダーとの共創によって生み出す価値をより一貫してお示しするため、統合報告書の名称を「環境クリエイターレポート」へ刷新しました。



▲ガバナンスに関する情報開示を拡充（P.89～102）



▲さまざま領域で活躍する環境クリエイターを紹介（P.1～2）



▲当社における企業価値とステークホルダーを明確化（P.19～20）

「環境クリエイターレポート 2026」の主なポイント

1. ガバナンスに関する情報開示を拡充（P.89～102）

取締役会・監査等委員会(トライアル実施)・経営会議の実効性評価やサクセッションプランなど、ガバナンスの透明性と実効性の向上に向けた取り組みについて、開示を拡充しました。

2. 企業価値と 8 つのステークホルダーを明確化（P.19～20）

取締役会で企業価値向上に向けた議論を深める中で、当社にとっての「企業価値」と 8 つのステークホルダーを明確化しました。ステークホルダーとの対話と共創を通じて生み出す価値を未来社会へとつなげていく、当社グループの価値創造の考え方を示しています。

3. 対談・鼎談を通じてステークホルダーとの共創を具体化

ステークホルダーとの共創によって生み出す価値をより具体的にお伝えするため、さまざまなステークホルダーとの対談・鼎談を掲載しました。それぞれの視点から当社グループへの期待や未来に向けた共創について語っていただき、「環境クリエイター®」としてステークホルダーとともに創出する価値を紹介しています。











対談・鼎談コンテンツ一覧

● Executive Officers Dialogue …… P.25～28
営業×技術×研究開発の共創が「きりひらく」環境クリエイター®としての価値創造

● 特別対談｜President Dialogue …… P.49～52
京王電鉄×高砂熱学 社長対談

● Partner Dialogue …… P.63～66
キリンビール×高砂熱学、千歳で動き出したグリーン水素実証

● Chairperson Dialogue …… P.103～106
取締役会議長×執行役員 対談

● 特別鼎談｜Investor Dialogue …… P.107～110
キャピタル・グループ（機関投資家）×社外取締役 鼎談

当社グループは統合報告書を、過去から現在、そして将来にわたる価値創造の歩みを示し、ステークホルダーの皆さまとの対話のためのコミュニケーションツールと位置付け、2017 年より発行しています。

今後も、透明性の高い情報開示とコミュニケーションの深化を通じて、企業価値の向上を図ってまいります。

※統合報告書「環境クリエイターレポート 2026」は、当社コーポレートサイトで公開しています。
以下 URL よりご覧いただけます。
2026 年度版　→　https://www.tte-net.com/sustainability/pdf/cr_2026.pdf
バックナンバー　→　https://www.tte-net.com/sustainability/report/index.html

本件に関するお問合せ先
IR室、コーポレート・コミュニケーション室
TEL:03-6369-8215(直通)　Mail：ir1969@tte-net.com